

二条中通信

第 20号
二条中学校
H20.10.17
文責：直江秀樹

* 【学校教育目標】学ぶ楽しさを実感し、夢を持ち夢を実現するために努力する生徒の育成

文化祭2日目

10月10日(金) 昨日スタートの二条中学校「文化祭」。美術部制作の文化祭アーチは評判よかったです。二日目は、「こども文化会館」に移動して音楽発表会です。生徒会長が晴れやかに開会挨拶。(写真右)

このころには、保護者席も満員です。全校生徒で校歌を合唱しました。これがいいですね。そして1年からスタートします。



1年学年合唱「マイバード」とクラス合唱

指揮はF君、伴奏はMさんです。学年の団結が花開く。全体の練習はほんのわずかしが日程がとれなかったのですが、始まりにふさわしい音の調べ。適度な緊張感が伝わってきました。クラス合唱は、どの組の発表を聞いても心が洗われる感じがしました。コンクール形式でない本校の音楽発表会。競うのではなく、心豊かに、友情とクラスの団結を歌に託す。これこそ、文化の薫り高い二条中学校の文化祭です。君たちの歌声は、日ごろの疲れをとってくれます。(写真左)

1 - 5 トーンチャイム合奏「びっくりシンフォニー」

音をとるのが難しかったでしょうね。しかし、その難しいことに短時間で挑戦し、あの透明な音色がホールに響き渡ると清らかな気持ちになります。(写真右)



2 - 5 和太鼓「祭り太鼓」

威勢のよい太鼓の音が会場に響き渡ると、瞬時にしてにぎやかな人々のざわめきや笑い声が混じって聞こえてくる。座席にいてもそわそわ落ち着かない。体が自然にリズムをとる。息のあった舞台はみごと！撥さばきと歯切れよい掛け声。太鼓から音が出てるのではなく、演者の体全体から音は弾けていました。(写真左)



2年学年合唱「Song Is My Soul」とクラス合唱

M君の指揮とSさんの伴奏で魂を込めた歌声になりました。クラス合唱はどれもこれも素晴らしい。真剣なまなざし。自然に気持ちがあふれ出るのだろうか、聞くものの心をつかんで離しません。熱いものがこみあげてきました。(写真上)



3 - 5 器楽合奏「情熱の花」

メロディーを聴きながら、ザ・ピーナツの歌声を思い出していました。しかし、誰がこの曲を選んだのでしょうか。全く知らない生徒にとっては、異なる楽器の音あわせだけでも大変だったと思います。生徒たちは何に情熱を注ぐのでしょうか？なつかしの「情熱の花」になりました。(写真左)

3年学年合唱「大地讃頌」とクラス合唱

さすがに最上級生の合唱は迫力があります。「母なる大地のふところに」・・・豊かな生命を育む大地に思いをはせて、Oさんの指揮は皆の心をつないでゆく。伴奏はYさん。聞く人の心を揺さぶる旋律をピアノが奏でる。舞台いっぱいには並んだ3年生。やはり、君たちがこの文化祭をリードしていたんだと改めて感じました。(写真右)各クラスとも、中学校生活最終の合唱にふさわしい曲を選びました。「心の瞳」「時の旅人」「遠い日の歌」「ひとつの朝」このクラスで歌うのは、この時間しかない。なかなか声のでなかった始めのころの練習や、人知れず指揮の練習をしたことや、何度も繰り返した暗譜するまで弾き続けたピアノのこと。緊張感が不安に変わり、落ち着けといってるのに微妙に震える足。しかし、そんな経験ができる君たちは幸せです。そのことが分かる日があるでしょう。後ろの席で、次の出番を待っているときに、きっと自分のことで精一杯だったのに、友達が「どうしよう」と言ったら、自分のことは置いておいて、励ましの言葉をかけながら舞台へあがっていった人。えらいなあ。皆で一つの歌を歌っている。ああ、いいなあ。おやっ。音程がまちがった？でもナイスフォロー。歌い終えた君たちの紅潮した顔が充実の時間だったことを証明していました。保護者のみなさんから感激したとの声をいただきました。



吹奏楽部演奏とステージマーチングショー



オープニングから息を呑む演奏。舞台照明も曲に合わせて会場の雰囲気徐々に高めて

いく。何度演奏しただろう。数え切れない練習の成果が、栄えある文化祭の舞台上で発揮されました。吹奏楽部は一応文化部ですが、二条ランなどもやり、一日練習なども何度もやり、汗だくで体育館や講堂の蒸し風呂状態の時も、炎天下の街頭パレードも、よくもハードな条件の中、二条中学校の看板を背負ってがんばってくれました。今回のステージは、最



高です。特に、3年生はこの日まで部活動を続けてくれました。大切な二条中学の文化祭を成功させるためです。色々なことがあった。それは、自分自身が一番よく知っている。君たちの舞台を見た人は心から喜びを感じました。ありがとう！すばらしい演奏でした。満点のマーチングでした。

全校手話コーラス

最後は、二条中学の総力を結集した「全校手話コーラス」です。

文化委員長はじめ文化委員のみなさんと、5組と手話部が舞台上でリードしてくれます。会場が一体となり、これまで何度か行った練習で今回は最高の出来でした。大きく響く歌声。この感激は今日で終わるのではなく、このエネルギーを体感じて今日から自分の新しいスタートが始まるのだと伝えています。夏休み前から、自分の時間を割いてまでこの文化祭成功のために尽くしてくれた全ての生徒の皆さん。ご苦勞様。お互いを称えあいたいと思います。最後の最後に歌う曲が「はじまりの歌」。素晴らしい選曲をしましたね。閉会挨拶は文化委員長。ご苦勞様。保護者・地域の皆様のおかげで大成功の文化祭でした。ありがとうございました。今後とも、温かなご支援・ご協力をお願いいたします。

